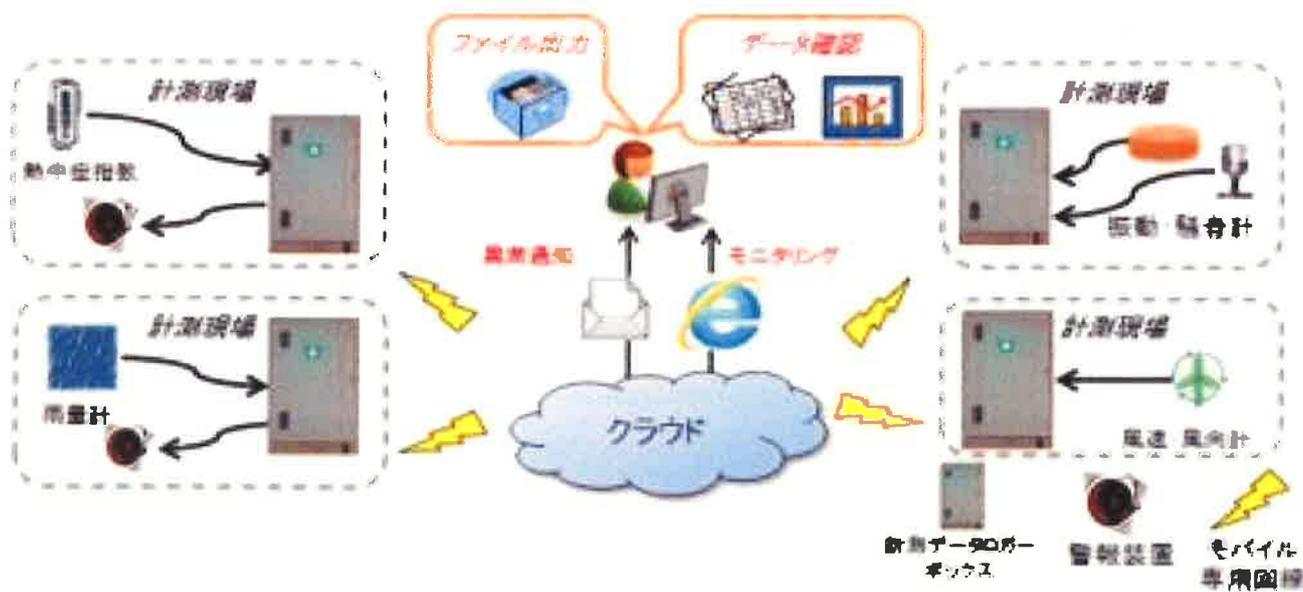


## 技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	<input checked="" type="checkbox"/> 安全・防災 <input type="checkbox"/> 維持管理 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> ICT <input type="checkbox"/> 品質                    （該当する分類に○を付けてください）		
技術名称	ネオロガー『記録ch』	担当部署	情報技術課
NETIS登録番号	KT-140107-A	担当者	河原 陽
社名等	株式会社仙台銘板	電話番号	022-388-7334
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来は、現場監督員が工事現場等の計測機器のある場所まで出向いて、人手により計測データを収集していたが、システムで計測データを自動で収集記録するよう変えた。</li> </ul> <p>2. 技術の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本システムは、公共工事の現場に設置された各種計測機器から、計測データをモバイル通信網を利用して自動収集し、収集した結果を確認することができる計測システム。（計測機器は、雨量計、風速・風向計、振動・騒音計に対応。）</li> </ul> <p>3. 技術の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムで計測データを自動で収集記録するよう変えたことにより、管理者は、測定データをWebブラウザを利用し適時確認することができるようになったため、現場状況の確認スピードの向上が図れる。</li> <li>・システムで計測データを自動で収集記録するよう変えたことにより、人員の作業工数を減らせるようになったため、経済性の向上が図られる。</li> </ul> <p>4. 技術の適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本システムの設置場所がモバイル通信網のエリア範囲内の各種公共工事</li> <li>・山間部や高速道路等での外部環境下での各種公共工事</li> <li>・昼夜問わず、計測データ収集が必要な各種公共工事</li> </ul> <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関    22 件（九州    3件、九州以外 19件）                  自治体      33 件（九州    8件、九州以外 25件）                  民間        8 件（九州    0件、九州以外 8件）</p> <p>※2015年度実績</p>		

6. 写真・図・表



システム概要